

平成11年8月

発行

第10号

会報

〈編集発行〉
更生保護法人
広島県更生保護協会

〒730-0012
広島市中区上八丁堀2-15
TEL・FAX (082)221-4585



光風会評議員 北田和広画

“
燦
々
”

ベストセラーの天童荒太著「永遠の仔」を読んだ。この長編小説は、小年時に殺人事件を犯したと認識する三人の少年が二十年后に再会するも、過去の心の痕跡に怯え、破滅の過程を辿るストーリーである。今風にいえば、過去の心的外傷（トラウマ）がその後の少年たちの生活にいかにか、少年たちは罪の意識を担いながら人生を暗く、怯えながら歩まねばならなかったか、読者はその罪障感の深さに打たれるのである。

久々に現場に戻り、非行少年と接する機会を持つことになったが、小説とは逆に、いかに最近の非行少年が罪の意識に欠けるか嘆きの日々である。地域の不良少年グループによる喧嘩から被害者を死に至らしめたにもかかわらず、ことの重大さを理解できずに、相手の非をあげつらう少年の姿に接し、動機の短絡性と結果の重大さとの落差の大きさ、それ故罪の意識の稀薄さに驚かされる。

「形から入る」

中国地方更生保護委員会委員長

松本 勝



「闇」の世界をさ迷っており、そこには一筋の光も見えない状態である。神戸の少年による残忍・凶悪な事件以来、文部省は「心の教育」の必要性を全面的に打ち出した。根本的にはこれしかないような気がする。しかし、心の教育の重要性は否定しないが、規範意識が低下した若者の教育には、まず、形から入ること、しつけ教育が大切ではなからうか。良い行為は褒め、悪い行為は叱り、是非、善悪を厳しく教えるしか方法がないように思う。昔から言われてきたことである。

さらに広く



広島県更生保護協会
理事長 岡本 繁

平素は当会の事業に対し、いただきました。

深いご理解・ご協力を賜り、また、広島県共同募金会
厚くお礼申し上げます。からは、一時保護事業費と

さて、社会においてはま、多額の配分金を頂戴し
まだまだ不安定な経済情勢が、ました。

な状態です。 これらも、更生保護関係
者の日頃の貴い活動及び会

保護関係・団体の皆様だけ、こそ、このように関係者以
に、いつもいつもご無理を、外からもご支援をいただけ

お願いしていたのでは、助、たのではないかと思います。

成活動に限界が生じるので、今年度は、更生保護制度
は、今年度は、更生保護制度、施行50周年を迎えました。

ではないかと憂慮の念を抱い、我が国において官民一体で
ています。さらに一般社会、築いてきた歴史のある制度

の方々にも、理解の輪を広、です。当会もさらに、助成
げていくことが必要ではな、事業の充実を図っていき

いかと思います。、よう努力したいと思ひます。

開催した「更生保護シャン、今後、ご支援を賜りま
ソンの夕べ」は好評を博し、すようお願い申し上げます
その上、たくさんの寄付を、第です。

寄 付 者 誌

平成10年4月1日～11年3月31日

(株)ザ イ エ ン ス	広島市	100,000	和 田 正 己	福山市	200,000
(株)中 電 工	〃	100,000	重 松 四 郎	〃	200,000
中 国 電 力 (株)	〃	100,000	遠 部 昭 二	〃	200,000
広 島 ガ ス (株)	〃	100,000	大 原 昭	〃	200,000
広 島 電 鉄 (株)	〃	100,000	高 橋 利 和	〃	200,000
(株)フ ジ タ	〃	100,000	赤 木 常 道	〃	200,000
マ ツ ダ (株)	〃	100,000	坂 本 良 子	〃	310,000
(株)中 国 新 聞 社	〃	100,000	ふじい小児科 藤井 克範	〃	200,000
(株)広 島 銀 行	〃	100,000	清 水 日 淳	〃	200,000
(株)広 島 総 合 銀 行	〃	100,000	藤 井 輝 朝	〃	200,000
福 原 新 太 郎	〃	200,000	金 尾 鶴 三	〃	200,000
(有)金本商会 (代)金本 文男	〃	200,000	水ノ上 禎 男	〃	200,000
(株)錦タクシー (代)濱田 修	〃	200,000	池 田 喜 美 子	〃	200,000
竹 光 祥 純	東広島市	10,000	神 垣 重 夫	〃	200,000
広島東映カントリークラブ 取締役支配人 寺川 清	〃	10,000	(財)多山報恩会	広島市	200,000
福 原 久 泰	〃	10,000	ラッキー観光(株) (代)今井 誠則	〃	1,000,000
中 曾 マ リ コ	〃	10,000	(社)呉交通安全センター 藤賀 善隆	呉 市	200,000
道 正 克 成	〃	10,000	岡 本 繁	広島市	300,000
櫻 井 創 造	広島市	100,000	太閤テックス(株) (代)鈴江 秀吉	〃	200,000
藤 本 哲 也	三原市	200,000	呉地区保護司会 会長 山口 知	呉 市	1,000,000
三 宅 好 江	広島市	100,000	沖 久 雄	広島市	200,000
三原地区 更生保護婦人会	三原市	30,000	北 田 和 廣	〃	絵画 2 点
内田鉄工建設(株) (代)内田 勝	福山市	200,000	匿 名	〃	200,000
先 納 祐	〃	200,000	匿 名	〃	200,000
佐 藤 徳 夫	〃	200,000			
高 橋 恵 美	〃	200,000			

順不同・敬称略 (単位 円)

その他の寄付 日本クラウン(株) 257,432円
チャリティーディナーショー
「更生保護シャンソンの夕べ」 856,602円

平成10年度事業成績書

更生保護事業

(1) 一時保護事業

項 目	助成理由	金 額
一時保護事業	金品給与費	676,120
合 計		676,120

(2) 連絡助成事業

ア 更生保護法人等に対する助成などに関する事項

更生保護の名称	助成内容	助成金額
更生保護法人ウイズ広島	施設運営	788,369
更生保護法人呉清明園	施設運営	788,369
その他の助成	事業の運営	202,721
合 計		1,779,459

イ その他の事項

助 成 先	助成内容	助成金額
広島県保護司会連合会	事業運営費	1,900,000
地区保護司会	事業運営費	4,581,243
広島県更生保護婦人連盟	事業運営費	100,000
地区更生保護婦人会	事業運営費	1,547,176
広島県BBS連盟	事業運営費	260,000
その他の助成費	事業運営費	1,855,000
合 計		10,243,419

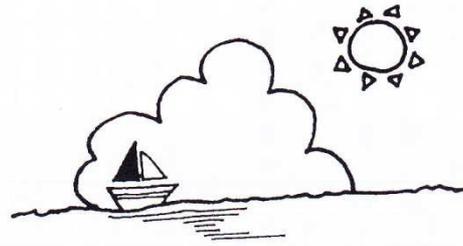
項 目	内 容	金 額
保護司研修会等	開催経費	368,159
合 計		368,159

(3) その他連絡助成以外の事業

項 目	内 容	金 額
1 機関紙「会報」発行費	4,200部	429,892
啓 発 活 動	杜明運動・企業懇談等	352,610
調 査 研 究 費	処遇研修会・更生保護研究会等	440,807
頭 彰 式	開催経費	180,000
表彰・協力事項	顕彰式記念品等	219,219
そ の 他	関係機関団体連絡経費	43,590
更生保護施設建替積立金		1,000,000
合 計		2,666,118

項 目	内 容	金 額
2 特別事業チャリティーショー開催 “更生保護シャンソンの夕べ”	更生保護事業啓発 寄附金収入	856,602
合 計		856,602

(単位 円)



平成11年度の 主な事業

I 運営に関する事項
当協会の定款第三条に定める目的に従い、同第四条に列記された各事業が円滑に行えるよう運営していく。このため、会員制度のより一層の拡充を図るとともに地元民間企業等を対象と

- 1 連絡助成事業
 - (1) 更生保護事業を営む者に對する連絡、調整又は助成
 - (2) 保護司活動に対する連絡・調整又は助成
 - (3) 更生保護に関する民間協力組織に対する連絡、調整又は助成
 - (4) 犯罪予防を図るための世論の啓発その他の活動
 - (5) 更生保護事業に関する調査研究及び資料の刊行
 - (6) 関係機関・団体との連絡協議
- 2 一時保護事業
- II その他の事項
 - 1 平成11年度に開催される更生保護施行50周年記念広島県更生保護大会に参加協力・援助を行う。
 - 2 保護司及び民間協力者が表彰された場合、これに記念品を贈る等表彰の援助を行う。
 - 3 更生保護法人中国地方更生保護協会の運営につき援助協力をを行う。
 - 4 長期的展望に立った県下更生保護施設の全面改築事業へ支援協力する。

平成10年度収支決算及び平成11年度収支予算

(収入の部)

(単位 円)

大 科 目			大 科 目		
	平成10年度決算額	平成11年度予算額		平成10年度決算額	平成11年度予算額
補助金等収入	431,000	350,000	財産収入	1,667,166	1,700,000
小科目			利息及び配当金収入	1,667,166	1,700,000
国庫補助金収入	0	0	会費収入	11,416,650	11,000,000
地方公共団体補助金収入	0	0	特別会計繰入金収入	1,000,000	0
助成金収入	431,000	350,000	小科目		
寄附金収入	9,699,565	6,320,000	収益事業繰入金収入	0	0
小科目			その他の	1,000,000	0
篤志者寄附金	1,080,000	900,000	雑収入	0	0
共同募金分配金	295,000	800,000	収入合計	24,214,381	19,370,000
役員等寄附金	4,357,133	2,620,000			
小科目					
その他の寄附金	3,967,432	2,000,000			

(支出の部)

大 科 目			大 科 目		
	平成10年度決算額	平成11年度予算額		平成10年度決算額	平成11年度予算額
一時保護事業費	830,160	889,000	BBS活動連絡調整費	100,000	100,000
小科目			機関紙(誌)発行費	429,892	460,000
事務費	154,040	159,000	小		
給料手当	150,000	150,000	大会費	0	300,000
雑給与	0	0	報償費	399,219	150,000
福利厚生費	0	0	調査研究費	440,807	276,000
旅費交通費	1,370	0	その他の連絡調整費	43,590	50,000
通信運搬費	1,700	1,000	科		
消耗品費	0	1,000	助成費	12,620,157	10,660,000
印刷製本費	0	2,000	継続保護事業助成費	1,576,738	1,300,000
雑費	970	5,000	一時保護事業助成費	0	100,000
金品給与費	676,120	730,000	保護司活動助成費	6,481,243	6,075,000
連絡助成事業費	18,418,748	16,453,000	更生保護婦人会活動助成費	1,547,176	1,425,000
小科目			BBS活動助成費	160,000	160,000
事務費	3,361,593	3,087,000	その他の助成費	1,855,000	1,600,000
給料手当	1,549,992	1,550,000	更生保護施設積立金	1,000,000	0
退職手当	108,000	132,000	管		
雑給与	516,800	530,000	理費	2,036,101	1,916,000
福利厚生費	273,614	230,000	小		
旅費交通費	125,600	130,000	給料手当	300,000	300,000
通信運搬費	101,235	150,000	退職手当	0	0
消耗品費	28,673	30,000	雑給与	80,000	240,000
備品補修費	9,450	0	会議費	574,168	400,000
減価償却費	439,944	0	交際費	97,545	100,000
印刷製本費	19,000	20,000	旅費交通費	166,120	150,000
雑費	189,285	315,000	通信運搬費	167,178	100,000
啓発費	352,610	350,000	消耗品費	35,796	33,000
連絡調整費	2,084,388	2,356,000	備品補修費	0	3,000
目			減価償却費	0	0
継続保護事業連絡調整費	70,000	30,000	印刷製本費	0	0
一時保護事業連絡調整費	74,170	70,000	賃貸料	48,529	50,000
連絡助成事業連絡調整費	58,551	20,000	雑費	566,765	540,000
保護司活動連絡調整費	368,159	800,000	特別会計繰入金支出	0	0
更生活動連絡調整費	100,000	100,000	予備費	0	112,000
			支出合計	21,285,009	19,370,000

更生保護制度

50周年を迎えて



衆議院議員 谷川 和穂
(広島県更生保護協会理事)

『明治のころ、静岡に多くの看守が手を焼く問題受刑者がおり、副典獄(副所長)の熱心な指導で道に外れたことはしないと誓って獄を出た。すでに父母なく、妻も離れ、親戚は顔をそむけ、寝るに宿なく、食うに文なく遂に長い書置きを残して入水、自らの命を絶つ。治山、治水事業を営んでいた金原明善このことを知り、改心して出獄した者の社会復帰のための組織設立を思い立ち、県下の篤志家とはかり設立したのが静岡県出獄人保護会社(現在の静岡勸善会)、それが全国に広まり讃岐免囚保護院が香川郡東浜村に創設されたのが

こそ更生保護施設のよきパートナー。全国およそ四、三〇〇人おられるといわれるこの協力雇用主の経営する企業での求人、雇用によって今日まで支えられてきました。その「雇用」が年々厳しくなってきたというわけです。更生保護施設入所三日以内に就職が見つかった者の数は二・三年前の四〇%が現在では十五%以内、入所当月末までに未就労者が三人に一人だったのが今や一〇人中六人までは就職先が見つからず。収容保護者実績(実人員)はこれによって上るばかり、中には一〇〇%をこす収容人員を抱える施設も出てきた。こういう状況だから施設退所者のうち無職である者の割合もここへきてうなぎ登り。そこへもつてきて古くなった建物をなんとか建て替えたという熱心な動きがあっても、折角三年前に新しい法律ができて法人化した協会の会員になって下さっていた大手の企業から

も暫く会員を退かせて欲しいという話が出てきはじめています。このままでは明治から人々の善意で支えられてきた出所者や仮釈放者の社会復帰への第一歩のために用意されてきた更生保護施設が折角の役割を果せなくなり、この社会的な事業が大きく崩れてゆくことになりかねません。いま一つ、制度の中核を担う全国五万人に及ぶ無給の民間の善意を支える保護司の平均年齢が六十三歳を越しさらに年々上ってきていて、少子高齢化の進捗とともに、年金の賃金スライド制の凍結、超低金利、医療費の自己負担分、そして介護保険負担と負担増の時代に入ってきたのと平仄を合わせるように年金をもとにまさに善意で制度を支えてこられた方々が先ず自分の生活を守ることに追われ、さらに次の世代に保護司になりてをお願いするのがむづかしい時代に突入してきたという状況となつて

きておるように思います。ひっそりと一部の篤志家の善意によって、という時代は既にだいぶ前から終わっていると思います。出所者や仮釈放者の社会復帰の問題は地域社会(コミュニティ)全体が先ず活性化し取り組むべき問題だと思えます。その場合もやはり善意による支援が土台となるべきだと思います。犯罪者予防更生法第一条には法の目的をうたったあと、こんな条文があります。「すべて国民は目的を達成するために、その地位と能力に応じ、それぞれ応分の寄与をするよう努めなければならない」。戦後五〇年、二十一世紀を迎え時代はコミュニケーション再生の時代へと入りつつあるのであって、それは介護保険を厚生省がやるのより、顔の見える地方の政府(地方自治体)がやる方が本当だ、という話ともつながってくる話だとも思うのです。

おめでとうございます

法務大臣表彰

岡本繁理事長

お祝いの集い開催

平成一〇年度広島県更生保護功労者顕彰式典において、同理事長は、法務大臣表彰を受けた。



一月三日、リーガロイヤルホテルにて、広島県更生保護協会の有志で、理事長の数々の功績を称えお祝いの集いを行った。

(秋の叙勲)

勲五等双光旭日章

高原 昌 評議員

(春の叙勲・褒章)

勲一等瑞宝章

多田公熙 副理事長

勲三等旭日中綬章

徳永幸雄 副理事長

藍綬褒章

新田正治 評議員

新理事の紹介

平成一〇年一〇月一日付け就任

(株)シンコー取締役社長

筒井 數三氏 (大正八年八月一日生)

広島市立大学学長

田中 隆 莊氏 (大正一四年八月二〇日生)

広島西ロータリークラブ卓話

「優しい目と心」

昨年一二月三日、広島保護観察所調査連絡課の佐久本英子課長は、同クラブの要請を受け、例会において卓話をされた。

(内容)

更生保護の関係機関や団体の活動などを紹介し、犯罪や非行をした人たちの立ち直りも、自身の更生の意思と保護観察官や保護司及び更生保護施設職員の指導を受ける他、社会復帰のための営みを許容し、支持する社会的な条件が必要である。その一つが地域の人々の「優しい目と心」であると話した。最後に、更生保護への関心と協力をお願いして話を結んだ。



更生保護

シャンソンの夕べ

チャリティーディナーショー



美しいシャンソンの調べとディナーの楽しいひとときを。そのような中、更生保護事業の理解を深めていただいた。

日 時 平成一一年二月五日

場 所 ホテルセンチュリー21広島

アーティスト 山縣 明久氏

一三〇数名の参加があり、八五万六千円の寄付金をいただきました。

ご協力ありがとうございました。

役 員 名 簿

更生保護法人広島県更生保護協会

(平成11年7月現在)

(理事長)

岡本 繁

(医療法人社団朋和会会長)

広島市井口台三二八―一三

(副理事長)

佐竹 覚

(株)佐竹製作所代表

東広島市西条西本町二―三〇

多田 公照

(中国電力(株)取締役会長)

広島市中区小町四―三三

徳永 幸雄

(広島ガス(株)代表取締役会長)

広島市南区皆実町二―七―一

森本 弘道

(株)広島総合銀行取締役頭取

広島市中区胡町一―二四

(常務理事)

吉田 愷忠 (菱光産業(株)代表取締役)

(理事)

石井 蓬菜 (南地区更生保護婦人会長)

下竹 勇夫 (株)呉自動車学校取締役)

田中 隆莊 (広島市立大学学長)

谷川 和穂 (衆議院議員)

津久江一郎 (医)瀬野川病院院長)

筒井 敷三 (株)シンコー取締役社長)

中尾 建三 (株)中尾鉄工所代表取締役)

中島 和雄 (広島駅弁(株)取締役社長)

林 正夫 (県議会議員)

松尾 福三 (広島県遊技業協同組合相談役理事)

和田 長一 (井溝土地改良区理事長)

(監事)

常本 英昭 (社)広島銀行協会専務理事)

藤浦 敏章 (佐伯地区保護司)

(評議員)

安部 憲明 (税 理 士)

石地福三郎 (江田島地区保護司会長)

伊藤 好直 (山陽コカ・コーラボトリング(株)常務取締役)

今井 誠則 (東洋観光(株)代表取締役社長)

梅田 克彌 (梅田歯科医院)

大石 義見 (南地区保護司会長)

香川 勝 (香川精機(株)代表取締役)

加藤 省吾 (株)文盛堂取締役会長)

北田 和廣 (画 家)

木原 宏 (中地区保護司会長)

久保田宏温 (東広島食糧企業組合代表理事)

正畑 恵 (甲奴地区保護司会長)

末信 博 (双三地区保護司会長)

関城偉都穂 (安佐南地区保護司会長)

帯刀 昭二 (日本クラウン(株))

高原 昌 (広島安芸地区保護司会長)

田戸 孝雄 (株)京屋代表取締役)

田中 幸夫 (株)シンギ代表取締役)

田中 龍三 (田中化工機工業(株)代表取締役会長)

藤解 節夫 (大崎地区保護司会長)

中村 富洋 (トミックス(株)代表取締役)

新田 正治 (福山地区保護司会長)

貫名 賢 (大栄電業(株)代表取締役会長)

職建 末子 (広島県更生保護婦人連盟会長)

橋本 隆 (尾道地区保護司会長)

八田 信道 (佐伯地区保護司)

福岡 駿吉 (株)広島経済研究所常任監査役)

藤井 徳夫 (有)いまよしマート代表取締役)

前 京子 (株)瀬戸内観光ホテル代表)

増井 清 (財)多山報恩会理事長)

三島 正義 (ミスズガーデン(株)代表取締役)

水戸 正晃 (東広島地区保護司会長)

安武 隆造 (山県地区保護司会長)

山口 知 (呉地区保護司)

和田 庸子 (株)花満取締役副社長)

(アイウエオ順)

職 員

(主 幹) 谷尾 範子
(事務局員) 宮本 昭子

更生保護法人 広島県更生保護協会 の役割り



犯罪や非行のない明るい社会を築くために

更生保護協会は、広島県内における更生保護活動を広く社会に知らせ、より活発な活動を行うことを目的とし、法務大臣の許可を受けて活動している民間の団体です。

更生保護とは大きく分けて、次の二つの柱からなっています。

1. 不幸にして非行に走った少年や罪を犯した人たちを人間として尊重し、地域の人々の理解と協力により、一日でも早く善良な社会の一員として自立できるよう、暖かな手をさしのべ援助すること。
2. 明るい社会を築くためには、まず犯罪や非行を防止することが大切です。その防止対策を広く社会にアピールし、世論の啓発に努め、地域社会の浄化を目的とした犯罪防止策の広報活動を行うこと。

更生保護は、刑事政策の一貫として国の責任において遂行されるものですが、国の機関の活動だけでは、十分にその成果を上げることができません。私たちの共通の願いである、犯罪や非行のない明るい社会の実現のため、ぜひとも皆さん一人一人の理解と協力が必要です。暖かなご支援をお願いいたします。

あなたの優しさをわけてください

犯罪や非行防止のため、日夜たゆまず活動している人たちや団体に対して、できるかぎりの援助をしたいと思えます。

本会では、ご援助いただける会員（普通会员・賛助会員・特別会員）を広く募集しています。皆さまの暖かなご支援をお待ちしています。

また、本会への寄附金品については税制上の優遇措置がとられるほか、顕彰や褒章の上申がなされます。

巻頭画

「燦々」

北田 和 広氏

光風会評議員、日展会友

日本美術家連盟会員

中国新聞情報文化センター講師

北翔会主宰

住所

広島市安佐南区山本五十一

あとがき



「夢に向かってまっすぐ、まっすぐ。今年の社明ポスターがよびかける。

犯罪や非行のない明るい社会の実現を願って編集するこの『会報』も、一〇号となった。

中国地方更生保護委員会の松本委員長に、更生保護に直接携わる者としての立場から、また衆議院議員でもある谷川理事からは、「更生保護制度五〇周年を迎えて」の思いを、綴っていただいた。そして表紙は、北田画伯が先月訪問されたスペインの地に燃えるように咲いていたという花を描いていただいた。

おかげさまで、素晴らしい『会報』をみなさまにお届けする事ができたと思う。

今、社会は大きく変化をしようとしている。当会もそのうねりの中を、みなさまの善意に支えられて突きすすんでいる。

夢に向かってまっすぐに。

(谷尾)